



本会議
インターネット録画配信
しています
詳しくは17P

- 2p ... 子育て支援を推進
- 4p ... 風しん予防ワクチン
接種費用を助成
- 6p ... 町政を問う
一般質問
- 18p~... よりよい町づくりのために
委員会報告

とみ や だより 議会

No. 162

2013年(平成25年)
8月1日発行

発行責任者/富谷町議会議長 編集/議会広報調査特別委員会
〒981-3392 宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地 Tel.022-358-0622

ホームページ

を推進

富谷町は、子育て支援を推進するために、施策を総合的かつ計画的に進めるための富谷町子ども・子育て会議条例の制定と、子育て世帯のさらなる経済的負担軽減を推し進めるため、子ども医療費助成の拡大をすることにしました。これらの施策によって、子育て支援が大きく前進することになります。

また、高校卒業まで医療費助成を求める請願について、教育民生常任委員会で審査することになりました。

子ども医療費助成

制度拡大

富谷町議会は、子どもの健やかな成長を支援し、子育て世帯のさらなる経済的負担軽減を図るため、10月1日から、子ども医療費の通院への助成を中学卒業まで拡大することを議決しました。

今回の医療費助成の拡大では、通院の初診時に500円の負担、入院時に1日につき5000円の負担や所得制限を設ける内容になっています。

問 一部負担金の考え方はどうなっていますか。

答 母子・父子医療費助成にも一部負担金を設けているので同様の考えです。

問 今年度の町負担増額はどのくらいですか。

答 今年度は12月から4カ月分として2500万円

の増額を予算計上しました。

問 新たに通院時の一部負担金が必要となる年齢層はどうなりますか。

答 通院の一部負担金は三歳以上中学三年生までです。ただし小学四年生から中学三年生までは所得制限があります。

問 入院時の一部負担金はどの年齢層が対象ですか。

答 小学三年生から中学三年生まで1日5000円、同一入院につき5000円を限度とした一部負担金があります。また、入院についての所得制限はありません。

問 所得制限限度額は具体的にどうなりますか。

答 保護者で所得の一番高い方を対象とします。

高

区分	項目	現 行	改 正 後
通院	対象年齢	0歳～小学3年生 (9歳の年度末)	0歳～ <u>中学3年生</u> (15歳の年度末)
	一部負担金	なし	0歳～3歳未満 → 一部負担金なし 3歳以上～ <u>中学3年生</u> (15歳の年度末) → <u>初診時500円</u>
	所得制限	なし	小学4年生～ <u>中学3年生</u> (15歳の年度末)
入院	対象年齢	0歳～ <u>中学3年生</u> (15歳の年度末)	変更なし
	一部負担金	なし	小学1年生～ <u>中学3年生</u> (15歳の年度末) → <u>1日につき500円 (同一入院につき5,000円を限度とします。)</u>
	所得制限	なし	なし

◇所得制限限度額表 (保護者の所得のいずれか高い方)

扶養親族の数	0人	1人	2人	3人	4人
所得限度額	532万円	570万円	608万円	646万円	684万円

子育て支援



子ども・子育て 会議条例を 制定

富谷町子ども・子育て
会議条例の制定について
提案がありました。

この条例の目的は、子
ども・子育て支援事業計
画に富谷町の子育て当事
者等の意見を反映させる
とともに、富谷町におけ
る子ども・子育て支援施
策を、子ども及び子育て
家庭の実情を踏まえて実
施することです。

子ども・子育て会議の
委員は10人以内で、学識
経験者や子どもの保護者
子ども・子育て支援に関
する事業に従事する方、
支援の施策に関心のある
方などの中から、町長が
委嘱します。委員の任期
は3年とし、委員の互選
により会長および副会長
を1人置きます。

この会議条例の制定に
よって、子ども・子育て
家庭を社会全体で支援し
ていくこととなります。
また、保育の量的拡充や
家庭における養育支援の
充実を図ることにもなり
ます。

議会はこの議案を可決
し、条例は平成25年7月
1日から施行されます。

教育民生常任委員会で 子ども医療費助成の拡大を求める請願書を 審査

5月23日に左記の内容
の請願が町民から議長あ
てに提出されました。

議会では6月7日の議
案審議の中で、この請願
について教育民生常任委
員会に付託して審査する
ことに決定しました。

一、請願の趣旨

富谷町では、子ども医
療費無料化について、順
次、対象年齢の拡大を
図っておりますが、黒川
郡では既に入院、通院と
もに18歳まで助成してい
る自治体もあります。

ほとんどの子どもが教
育を受ける高校卒業まで、
安心して医療を受けられ
るよう、医療費助成制度
の改善・充実を要望しま
す。

二、請願事項

- ① 子ども医療費助成制度
の対象年齢を、高校卒
業まで拡大すること。
- ② 制度改善にあたっては、
所得制限、自己負担を
設けないこと。
- ③ 医療費助成制度を早期
に拡大・充実すること。

生まれてくる赤ちゃんのために 風しん予防ワクチン 接種費用を助成

平成25年第2回定例会は、6月4日に招集され、7日まで4日間の会期で開かれました。
今定例会では、平成25年度補正予算、条例の制定・改正および委員の任命・選任の同意など15議案、諮問1件と専決処分承認7件、議員発議1件の計24件について慎重に審議し、全件原案どおり可決しました。
6月4日から6日までの3日間にわたる一般質問では、16人の議員が町政を問い、活発な議論が繰り広げられました。

定例会概要

平成25年度一般会計補正予算は62億60万円を追加し、総額116億4161万円とするものです。補正の主なものは、4月の人事異動に伴う人件費の補正と、子ども医療費助成事業、風しんワクチン接種事業への追加です。

下水道事業特別会計補正予算は、事業債の利息の負担軽減を図るために3億9580万円を低金利のものに借り換えるものです。

条例については、富谷町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正と、子ども・子育て支援法の規定に基づき、支援事業計画および施策などの事務を処理するため、富谷町子ども・子育て会議条例の制定を可決しました。議員提出議案としては、国に対する風しん予防接種の助成を求める意見書採択し、また、富谷町に対する子ども医療費の拡大を求める請願書を教育民生常任委員会へ付託し、審査することとしました。

補正予算 主な内容

道路橋梁費 1,937万円

太子堂・富ヶ丘・鷹乃杜地区の側溝整備工事や町道深苗代線道路改良、あけの平12-1号線交差点の改良事業費などです。

子ども医療費助成事業 2,500万円

平成25年10月1日から通院は中学三年生（15歳年度末）まで医療費助成が拡充されます。

総合運動公園 運営・維持管理事業 776万円

総合運動公園テニスコートの南側法面補修や駐車場整備、レクリエーション広場緑化の工事費です。

風しんワクチン 予防接種事業 320万円

風しんの流行により、19歳から49歳までの女性と、妊婦の夫を対象に、接種費用上限1万円を助成します。

こんなことが決まりました

● 定例会ダイジェスト ●

第2回定例会

町長提案

富谷町子ども・子育て会議条例の制定	全員賛成
富谷町子ども医療費の助成に関する条例の一部改正	全員賛成
平成25年度富谷町一般会計補正予算（第2号）	全員賛成
平成25年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	全員賛成
平成25年度富谷町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成
平成25年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第1号）	全員賛成
平成25年度富谷町水道事業会計補正予算（第1号）	全員賛成
平成24年度町道仏所太子堂中線歩道改良工事第2号（繰越分）契約の締結	全員賛成
平成24年度富谷町立日吉台小学校校舎増築工事（繰越分）契約の締結	全員賛成
和解及び損害賠償額の決定	全員賛成
教育委員会委員の任命につき同意を求めること	全員賛成
教育委員会委員の任命につき同意を求めること	全員賛成
富谷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること	全員賛成
富谷町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること	全員賛成
平成25年度公文書保管及び防災備蓄用書架等購入	全員賛成
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること	全員賛成
専決処分の承認を求めること（平成24年度富谷町一般会計補正予算（第9号））	全員賛成
専決処分の承認を求めること（平成24年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第5号））	全員賛成
専決処分の承認を求めること（平成24年度富谷町下水道事業特別会計補正予算（第5号））	全員賛成
専決処分の承認を求めること（平成24年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第5号））	全員賛成
専決処分の承認を求めること（平成24年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））	全員賛成
専決処分の承認を求めること（富谷町税条例の一部を改正する条例）	全員賛成
専決処分の承認を求めること（富谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	全員賛成

議員提案

風疹の感染拡大を阻止するために早急な対策を求める意見書	全員賛成
-----------------------------	------

風しんの感染拡大を阻止するために早急な対策を求める 意見書を採択

国立感染症研究所の感染症発生動向調査によると、平成25年の風しん報告数は第19週までに6725例となり、昨年同時期と比較して40倍という驚異的な感染者数となっています。

妊娠20週ごろまでの女性が風しんウイルスに感染すると、おなかの赤ちゃんが目や耳、心臓に障害が出る先天性風しん症候群で生まれる可能性があります。その確率は妊娠初期に感染するほど高く、妊娠1カ月では50%以上、2カ月で35%というデータがあります。生まれてくる赤ちゃんを守るためには、多くの人が、風しんにかからない

ように予防することが重要です。国において対策を講じるよう求めます。

1. 風しんの流行による先天性風しん症候群の発生を防止するため、予防接種の重要性の普及啓発に努めるなど、必要な対策を早急に実施すること。
2. 風しんの流行を防止するため、定期予防接種の機会をなかつた年齢層に対するワクチンの接種を自治体が行う緊急対策に対し、財政措置を講じること。
3. 定期予防接種の機会をなかつた年齢層に対するワクチンの接種を自治体が行う緊急対策に対し、財政措置を講じること。

（提出先）
内閣総理大臣 ほか

町政を問う

第2回定例会では、16人の議員により一般質問がおこなわれ、3日間にわたり活発な議論が展開されました。

この紙面では、発言順に各議員の質問と答弁の概要をお知らせします。詳しくはインターネット録画をご覧ください。



磯前 武
議員

パークゴルフ場の設置の考え方は

町長 財政状況・採算性を
見極め考える

総合型地域スポーツクラブは、町民の運動・スポーツのレベルアップと次世代を担う子どもたちのスポーツ環境の充実への取り組みが重要です。3月に誕生した「あつたか」とみやスポーツクラブの全容について問います。

総合型地域スポーツクラブは、町民の運動・スポーツのレベルアップと次世代を担う子どもたちのスポーツ環境の充実への取り組みが重要です。3月に誕生した「あつたか」とみやスポーツクラブの全容について問います。



▲ あつたかとみやスポーツクラブ

① 設立までの経緯は②今年度の事業計画は③入会手続きは④クラブの今後の発展性と長期計画は⑤活動施設および文化部門への拡大を図る計画は⑥学校の部活動への指導者派遣事業の計画は。⑦また、パークゴルフ場の設置に関して今後の考え方を問います。

町長：①大震災の対応で2年遅れとなりました。大変可能性の大きいクラブが誕生、スタートしました。勢いのあるクラブに成長するよう支援に全力を尽くしていきます。⑦パークゴルフ場は、子どもから高齢者まで広がりのあるスポーツと認識しています。財政状況、採算性を十分見極めながら取り組みを始めたことを考えています。

生涯学習課長：②⑥平成25年度は3つの事業に取り組みます。1つ目は、スポーツ・健康教室・イベント事業です。2つ目として、学校等スポーツ指導者派遣事業です。3つ目は、スポーツアカデミック事業で、スポーツ教育関心の向上を図るものです。③入会の手続きは、現在、スポーツセンター内に事務局を設置していますので、そちらに申し込みをしていただきます。④今後、企画運営委員を募り、地域のニーズをとらえ、体育協会やスポーツ少年団、サークル、民間団体等と連携を図りながら会員拡大を図り、発展できるように支援・育成をしていきます。⑤町全体を活動フィールドと考え、6つの公民館を中心に活動していきま

す。今年度のイベント事業の中で、文化部門分野に広げていく計画があります。

一般質問

子ども医療費無料化

中学三年まで

町長 通院助成を

中三まで拡大します

本町において最も大事なことに、子どもの健やかな成長を願う、子育て支援の充実が挙げられます。人口に占める子どものウエイトが全国トップクラスのわが町は、子どもの医療費無料化は最重要課題の取り組みです。

⑤今後の子ども医療費助成の考え方は。
町長：①事業費は通院・入院含めて1億7076万円です②県負担は2631万7000円です③当然の事として強い発信を続けてまいります④2015年と推計されます⑤子育て世帯の更なる経済的負担軽減を図るため、通院を中学三年生まで拡大します。

①25年度の子ども医療費助成の予算総額は②25年度の子ども医療費、県支出金の試算は③医療費県負担増額の努力は④子どもの数のピークは何年か

⑤今後の子ども医療費助成の考え方は。
町長：①事業費は通院・入院含めて1億7076万円です②県負担は2631万7000円です③当然の事として強い発信を続けてまいります④2015年と推計されます⑤子育て世帯の更なる経済的負担軽減を図るため、通院を中学三年生まで拡大します。

成田地区に郵便局の設置を

町長 早い時期の開設、ぜひ期待を

本町は市制移行の準備に入り、これからは都市機能の整備、住民生活の向上、さらには地域の質の向上を目指し新たなステージに向け取り組まなければなりません。成田には金融機関が無く、銀行ATMが1台のみで、住民は大変不便を感じており、郵便局は欠かすことのない

策、対策は何か④今後、住民は何をすればよいか。
企画部長：①明石台郵便局開局時の関係者視察で十分検討したいとの回答です②郵便会社の事業計画に反映していただくよう要望していきたいです④地域の方々と相談します。
町長：③情報交換も含め相当の働きかけをします。



菅原 福治
議員

来ないインフラです。そこで①要望活動の進捗状況は②郵便局の開設はいつごろか③今後の町としての施



▲ 明石台郵便局



出川 博一
議員

明石台七丁目

町有地の利用計画は

町長 子育て支援を重点としたい

明石台七丁目町有地に計画している、子育て支援の拠点施設等について質問します。

①(仮称)黒川地域児童発達支援センターの内容は。②富谷町子育て支援複合施設の計画内容は。

町長：①運営はNPO法人「さわおとの森」が主体になる予定で、27年4月開所を目指します。誘致の経緯は障がい児施策を求める声が強く、10万人規模に1カ所以上の設置が義務化され、黒川郡の担い手になるべきだと思います。②富谷町

の子育て環境、子育てニーズの強まり、対象者数の多さの中で、福祉健康センター・中央公民館に分散している子育て支援センター機能を、団地部へ集約・移転させるものです。鉄筋コンクリート造2階建て、延べ床面積2600㎡位の規模で検討に着手したところで、児童発達支援センターとの同時開所は困難です。

※スモーカーライザーとは…呼気中の一酸化炭素濃度測定器。

第2期特定健診

何が変わるのか

健康増進課長 健診受診率向上に積極的に取り組む

「富谷町国民健康保険特定健康診査等実施計画(第2期)」の内容について質問します。

①受診率向上への対応策は。②第2期での保健指導の変更点は。

健康増進課長：①第1期は56%前後の受診率で推移、第2期計画では60%の目標を掲げています。医療機関の受診による健診未受診に対しては、病

院での診察と健診の違いについて周知啓蒙します。また、午前中の混雑を踏まえ、他の時間帯への誘導も今後進めていきます。

②「スモーカーライザー」での測定で禁煙指導の強化を図ります。また「脳血管元氣教室」を開催し、血圧の高い方・たばこを吸っている方の脳血管疾患の予防に努めます。

人口増を左右する

開発計画を問う

町長 町単独での開発計画の考えはない

人口増加は宅地開発が大きく左右します。町の開発計画について民間開発も含め質問します。

①土地利用計画の現状は。②次回用途地域の変更・線引きをいつとみているか。

町長：日本全体が少子化で人口減の中、富谷町では人口増が見込まれます

が、自治体としては行政運営の舵取りが難しく、課題が継続します。①21年度の計画で進行しています。②前回の線引きは22年、次回の29年が勝負です。④町単独の開発計画はありません。

③民間開発計画の状況は。④富谷町独自の開発計画はあるか。

町長：都市計画課長：③明石台東755戸、成田センター地区206戸です。



山路 清一
議員



※線引きとは…都市計画区域について無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るため、市街化区域と市街化調整区域に分けることを、一般に「線引き」という。



森 栄
議員



▲ 新富谷大橋

富谷町の道路行政の課題と対策は
町長 道路の早い改修や整備に努めます

富谷町は、宮城県の中 央に位置し、町を分断す るように東北縦貫自動車 道と国道4号線が通って います。

また、25 年度に、 国道4号 線に接続 する仙台 北部道路 が開通す る予定で す。これ らの国道 や県道お よび町道 により、 富谷町に

住む住民で仙台市などへ 通学・通勤する学生・会 社員などの生活の利便性 の向上が図られ、地域活 性化や地域経済効果に寄 与しますが、住民の安全 性の確保などに課題があ り、①仙台北部道路の開 通に伴う児童生徒の安全 確保と騒音対策について

町長：①仙台北部道路は 年度内開通・供用開始さ れ、歩道と車道を分離す るガードレールと道路照 明灯が設置されます。騒 音は、国交省が事前検証 をして、現段階では特別 な対策を講ずる必要はな いとの見解です。②新富 谷大橋の修繕の予定を今 立案しています。③現段 階でどこに側溝のふたを 掛けるか、設置の必要性、 部分設置なのかも含めて、 まだ答えが出ていません。 ④大山線は、土地所有者 の権利関係が緩んできた ので、改めて調査をし直 します。⑤主要地方道路 で、広域交通を担う幹線 道路として位置づけられ、 県の19年度改修予定に織 り込まれ、28年までの後 期5年に入っています。⑥ 道路状況は、利便性に 資する状況下で、早い改 修や整備に努めます。

町道舗装の補修を問う

建設部長 日吉台小学校入口は 全面舗装

町道舗装に生じた亀裂 箇所は補修されています が、補修部が再亀裂して います。町の対応を質問 します。

- ①舗装亀裂の原因は。
 - ②補修方法は。
 - ③補修箇所の数量。
 - ④補修m単価。
 - ⑤今までの総補修費用。
 - ⑥今後の維持管理。
 - ⑦日吉台小 学校入口全 面補修時期 はいつか。
- ③21年から24年の4九年 間で82kmです。
④経費込みm500円です。
⑤町全体で約3444万 円です。
⑥広範にわたる場合は、 舗装打ち換えも視野に入 れ補修を行います。
⑦間もなく調査に入り、 雪が降る前に全区间完成 させます。

- ①震災や、 経年劣化と 老朽化です。
- ②乾湿アス フルトの シール注入 工法です。





渡邊 俊一
議員

我が町の人口増加対策について

町長 次回の線引きのなかで

取り組みます

我が町の人口増加に伴い、住宅地の需要と供給のバランスの中で、現在の宅地造成における供給が限



想の見直しは常にハード

ルが高く、現在宅地造成販売が進んでいる明石台東地区のほか宅地供給が見込めない現状において、未開発の市街化区域

である湯船沢、堂ノ前、南裏等約24haの開発を行うことにより、当座の宅地供給のニーズに対応することが必要ではないか

と思います。大清水、あけの平、とちの木、清水仲までの開発により、我が町の都市計画道路大沢

穀田線のインフラ整備を進め、宅地の連たん性とより良い住環境整備が整うことにより、我が町

より一層の発展に大きく

寄与するのではないかと

思い質問します。
①現在の明石台東地区の開発と、町内各地区における空き宅地が全部建築された場合の人口数は、何人と考えられますか。

②次回の都市計画見直し

が認可されるまでの間、

未開発の市街化区域約24haの開発を進めなくてはならないと思いますが、町はどのような考えですか。

③都市機能の連たん性を求める上で、大清水、あけの平、とちの木と清水仲までの開発について町の考えは。

町長：①全空き宅地が全部建築された場合、現状想定される人口数は5万5000人です。

②未開発の市街化区域開発については収支バランスで採算性が確保されるかであり、市街化を促進する区域での指定を持つ土地ですので、なお一層留意しなければなりません

と思っています。

③交通の利便性が高まりますので、環境の変化に応じた土地利用構想で、次回の線引き見直しにあ

わせ取り組んでいきます。



佐藤 聖子
議員

敬老パス制度の検討しているか

町長 検討していない

実施の方向もない

高齢になっても自由に外出できることは、生きがいにつながります。高齢者の社会参加は健康維持につながるものと考え

高 仙台市には70歳以上の人が年間12万円を上限に、自己負担1割で利用できる

高 仙台市には70歳以上の人が年間12万円を上限に、自己負担1割で利用できる





浅野 直子 議員



▲ 防災訓練

女性の視点を活かした 防災対策を

町長 防災会議に

女性委員枠を設ける

要援護者名簿の作成や 発・訓練など、行政の積
地域防災・自主防災の啓 極的指導や取り組みが必
要と考えます。

女性の地域

防災リーダー

や災害復興ア

ドバイザーを

育成し、防災

対策に女性の

視点を取り入

れることによ

り、生活者の

さまざまな視

点が反映され、

現実的、具体

的な対策がで

きると考え質

問します。

①町の防災会議に女性委員の登用は②防災知識の普及・訓練・ワークショップなどの取り組みや計画は③子どもの意見や要望も防災計画に取り組みべきでは④行政区にひとり女性リーダーを置いてはどうか。

町長：①県の地域防災会議の改定を受けて、町の条例改正も準備を進め女性委員の枠を設けます②防災指導委員の養成講座を今年度も実施の予定です③意見等も集約し各小中学校の防災主任教諭と連携を深め、防災計画に反映していきます④各地域に女性の方も入っています。

町長：①県の地域防災会議の改定を受けて、町の条例改正も準備を進め女性委員の枠を設けます②防災指導委員の養成講座を今年度も実施の予定です③意見等も集約し各小中学校の防災主任教諭と連携を深め、防災計画に反映していきます④各地域に女性の方も入っています。

介護支援ボランティア制度の 認識は

長寿福祉課長

介護予防と高齢者の社会参加

介護支援ボランティア

制度の取り組みにより、

高齢者の孤立化防止や社

会参加で地域貢献など健

康増進につながります。

また、ポイントを交付

して介護保険料や介護

サービス利用に充てられ

ることなどから、導入す

べきと考え質問します。

①介護支援ボランティア

制度について町の認識は

②高齢者のボランティア

活動にポイントを交付し

介護保険料負担軽減など

に取り組み考えは。

長寿福祉課長：①介護予

防・高齢者の活動の場の

創出など期待されます。

②制度も一つの考えです

が、現状の支援を強化し

ていきます。

骨密度検査を

健診項目に入れては

健康増進課長

検討してみたい

る敬老乗車制度があります。富谷町民は70歳以上の人が町民バスに無料乗車できますが、町外にも行ける制度実施の要望があります。高齢者福祉事業としてのバス無料乗車制度・敬老バス制度の検討はどうかしていますか。

町長：高齢者が外出し交
流することは、閉じこ
りを予防し健康維持を促
すものと認識しています。
バスの無料乗車制度実
施にむけた検討は、現状
していません。現在のと
ころ実施する方向にもあ
りません。

食育推進計画は朝食の

欠食を減らすこと、主食、

主菜、副菜がそろった食

事の推進を述べています。

朝食欠食の理由がわから

なければ、手立てをとる

ことができません。理由

の分析をしていますか。

骨粗しょう症にならない

よう、思春期・青年期

に骨密度を高めることが

必要です。啓蒙含め健診

項目にしてはどうですか。

高齢者の食費や生活実

態把握を手間がかかって

も面接で調査し、実態に

あった支援をすることが

必要ではありませんか。

学校教育課長：朝食欠食

の分析はしていません。

健康増進課長：骨密度は

検討してみたいです。

高齢者は介護予防の生

活機能評価をもとに把握

に努め、地区の健康教室

や町の事業などを行い、

関係課で連携しながら取

り組んでいきます。



小川 昌義
議員

風しん予防接種に助成を

町長 先天性風しん症候群
発病防止に助成

風しん患者が全国的に拡大している中、厚労省によると、妊娠初期の女性が発病しにかかり、胎児も風しんウイルスに感染して難聴、心疾患、白内障、精神や運動機能の発達遅滞を引き起こす先天性風疹症候群にかかる確率は、25%〜90%とされています。罹患しないうようにするには、予防接種を受けること以外にないと言われています。県内各市町村で助成をしていますが町の対応を問

います。
町長：先天性風しん症候群発病防止を目的に、緊急対策として助成事業を実施します。

都市金鉱・小型家電
リサイクルは

町長 他自治体の状況をみてから

4月1日使用済小型電子機器等の再資源化促進に関する法律が施行されました。年間廃棄する小型家電は推定約65・1万t、その中に含まれる金銀など有用金属は約27・9万t、金額で約844億円にも上ると言われま

すが取り組みを問います。
町長：十分他町村の様子を取り組みをみて、現状取り組みかねる状況下の中にあり、踏み出している。県内では、どちらかというと実施方針なのは富谷町を含む6団体、予定なしが11団体です。

町の保守契約
重複していませんか

総務部長 契約上はありません

情報通信関係で保守契約での経費は、契約内容で重複していませんか。
総務部長：保守契約は40件、予算ベースで約3000万円、契約として重複部分はありません。



長谷川 隆
議員

「50年のあゆみ」
小冊子の活用を

町長 経費とのからみもあり
検討します

現在、富谷町は、人口5万458人、大和町は1月末現在2万6603人です。黒川郡で富谷町は圧倒的に大きな町なのに、なぜ警察は大和署、消防署も公立病院も火葬場も大和町中心なので

しょうか。
富谷村から富谷町になった50年前、昭和33年に人口は4982人でした。当時、富谷町は大衡村よりも人口が少なく、江戸時代に宿場町で栄えたしんまち以外、山と田





細谷 禮二
議員

町道明石石積線の道幅拡張を

町長 安全対策の面から

早急に進めます

地の利は道によって活
かされ、道なくして地の
利は活かされません。町
道明石石積線は、石積ト
ンネルの開通によって交
通の流れが大きく変わり、
利府街道に通じる道路と
して大変便利です。今後
ますます交通量が多くな
る道路だと予想されます。
今年3月10日に、明石
石積線で自動車電柱に
衝突する死亡事故が発生
しました。明石石積線は
全長1135m道幅7m
で、左右のカーブがあり、
緩い上り坂2車線の車道

たことがあるか。③安全
性を考え側溝にふたをす
る考えはないか。④交通
量・歩行者の安全性を考
えて道幅を拡張する計画
はないか。

はありません。

建設部長：①平成16年4

月、午前7時から午後7
時までの12時間の交通量
は、5854台です。②
大型ダンプ等が結構通る
ので、危険という認識は

町長：④調査確認をしな
がら、早急に安全対策の
面から進めていきたいと
思います。緊急に拡幅工
事まで手をのばす状況に

持っています。③ふたが
けのみならず、別な方策
があるかも検討したいと
考えています。



▲ 町道明石石積線

んぼでした。すべて吉岡

が中心であり、大和町に

集まっていました。

このように、子どもの

素朴な質問は、富谷町の

歴史を知ることによって

理解できます。ふるさと

を知り、関心を持つこと

は、ふるさとに愛着を持

つことに通じます。

町制施行50周年記念誌

「50年のあゆみ」の小冊

子を、ぜひ、小中学校で

活用すべきと考えますの

で質問します。

町長：経費とのからみも

あり、検討します。

富ヶ丘の道路劣化の対策を問う

町長 26年度の事業化にむけ

手法検討

富ヶ丘郵便局から長澤
整形外科前も舗装予定と
なり、評価するものでは
が、それ以外のバス通り
裏の住宅道路は、分譲か
ら38年、漏水も多く、い
たる所掘り起こし跡のつ
ぎはぎだらけです。東日
本大震災による地盤沈下
も見受けられます。
高齢化した住民からの
一日も早い舗装要望があ
り、質問します。

①住民の理解・同意が得
られるなら、側溝のふた
がけはやめて舗装のみで
施工を早め、また、安全
安心の観点から、公園の
周囲の舗装を重点的に進
めるべきでは。

町長：26年度の事業化に
むけて、手法を検討しま
す。



三浦 邦夫
議員

中学校の運動部・部活動を問う

教育長 部活動を町として

支援していく

今年も新入生が希望に 活動に励んでいます。部
胸を膨らませ、勉強に部 活動の意義は自分で選ん

だ種目に一
生懸命励み、
精一杯の努
力をするこ
とです。中
学、高校と
目標は当然
高くなりま
すが、あり
とあらゆる
葛藤の中で
励まし合い、
友情を育み、
人間関係を
深め合う人
間味の育成

の場、「人間力の育成の
場」とも言えます。特に
人生の中で最も大切な中
学時代の部活動は、その
人間の一生を左右する可
能性もあります。富谷町
の中学校部活動について
質問します。①経験のな
い運動部の顧問の負担に
対して、また、その部に
所属している生徒のため
にも町は考えるべきだと
思うが②富谷町にはス
ポーツを指導できる多く
の人財がいます。スポー
ツ人財バンクの登録は、
また外部コーチの考えは
③全国的に大問題となっ
ている部活動中の体罰。
富谷町の現状と対策は④
「あつたかとみやスポー
ツクラブ」と部活動の関
連を問います。

問と保護者、地域社会が
共通理解をもち、連携し
て、生徒間の「人間関係
を深め、人間育成する
場」として大切に支援し
ていきます。
教育長：①経験のない運
動部の顧問を負担に感じ
ている等は、現在ありま
せん。県の教育委員会
で行っている運動部活動の
外部講師の活用事業は現
在申し込みを取りまとめ
ています。②④3月に設
立し、現在19人の登録者
がいます。「あつたかと
みやスポーツクラブ」の
派遣事業を十分活用し、
充実した部活動が行われ
るよう考えています。③
昨年度の部活動における
体罰は5件ですが、全て
謝罪し、現在保護者の理
解をいただいています。
今年度は体罰の報告はあ
りません。

就職難などで「奨学金
を返したくても返せな
い」という状況がありま
す。①返済
の必要がな
い給付型の
併設②返済
猶予の対象
に、卒業し
ても就職で
きなかった
ケースを加
える③返済
期間を10年
以上に延長
④「本町に
1年以上居
住」の要件
撤廃⑤対象



永野 久子
議員

就職難など考慮した 奨学金制度に

教育長 返済期間、健康規定は

改善検討

者「身体の健全な者」
とする規定の撤廃などが
必要です。どう対応する
か





小泉 光
議員

石巻市は5月20日、災害時の行政や市民らの基本的な役割などを明確化した「防災基本条例」を制定し、来年3月11日までの施行を目指す報道されました。これは市民の役割を明確にすることで、行政と市民の連携をさらに深めるとしています。

2年前の教訓を踏まえ、行政・町民が大地震、大洪水、原発事故等の大災害時の行動を定義する防災基本条例を、市制に向かっていない当町でも制定すべきではないですか。

町長 町の地域防災計画が優先です

町長 宮城県の地域防災計画が確定、公表されたので、これに合わせおよそここ2年をかけ、富谷町の地域防災計画をつくるほうが優先課題です。

防災基本条例の制定を求め

町長 考えはありません

景観条例の策定を

富谷町は、美しい町並みが続き、他自治体住民から羨ましがられる美しい町並みが現在進行形で形成されています。

毒々しい色彩や独自寸法の看板、ネオンサイン等が発生する前に一定の制限を設け、市制に向かう今こそ将来にわたり美しい町並みを担保しなければならぬと考えます。

美しい町並みや資産価値を維持するため

富谷町は、美しい町並みが続き、他自治体住民から羨ましがられる美しい町並みが現在進行形で形成されています。

毒々しい色彩や独自寸法の看板、ネオンサイン等が発生する前に一定の制限を設け、市制に向かう今こそ将来にわたり美しい町並みを担保しなければならぬと考えます。



▲ シンガポールの町並み

か質問します。

教育長：①給付型奨学金制度は、持続性や選考基準に課題があります。②返済猶予の理由に該当しません。③今後、検討します。④現行どおりです。⑤今後、見直しを検討します。

か質問します。

生理休暇取得

3年間ゼロは大問題

町長 男なのでわかりません

富谷町は正職員数が少なく、人件費が類似団体の3分の2程度です。

①職員は過重労働であり、市制移行に向け増員が必要ではありませんか。②有給休暇の取得率21・46%は低すぎます。他の職員にしわ寄せがいくなど、休めない実態があるのではないですか。③生理休暇の取得がこの3年間ゼロですが、大問題だと認識していますか。④職員の半数は女性です。母体保護の観点から、生理休暇の取得を奨励する全庁的な取り組みが必要では

ありませんか。⑤一般の有休と生理休暇を分けて取得できるようにすべきではありませんか。

町長：①今の職員数の中で取り組んでいきます。

総務部長：②取得を促進していきたく思います。

町長：③私は男なのでわかりません。

総務部長：④採用時に説明はしていますが、勧奨はむずかしいと思います。

⑤本人の申請によるので、有給休暇の勧奨の方が良いかと思えます。

ありませんか。⑤一般の有休と生理休暇を分けて取得できるようにすべきではありませんか。



高橋 正俊
議員

災害時相互応援協定について

町長 災害時の交流に有効に機能させる

地震等の自然災害が発
生し緊急事態が起きた時、
可能な限り迅速に確実に
被災自治体と住民に届け



ることができるか、できないかが、協定を結ぶときの最大のポイントであることは常識だと思えます。東日本大震災から2年が過ぎて、個人はもちろぬ自治体も含め、反省と今後の対策が必要だと思っています。そうした中、我が町でも災害時相互応援協定を結びました。町民の安心・安全の協定書だと思いますが、私は災害協定の基本は、近接性、迅速性、利便性、実行性、確実性の5つだと思っており、富谷町と長久手市の協定書の中の疑問点について質問します。

①協定書の中に、被災者の救出、医療、防疫とありますが、救出とは具体的にどのようなことをするのか問います。②医療については、全員協議会で医師会への要請と説明がありました。その後医師会との協議、話し合いをしたのか問います。

③防疫についても同様に対策はしたのか問います。

④近い将来発生が予想される南海トラフ巨大地震、東日本大震災の10倍とも20倍とも予想される甚大な被害が起きた場合、応援協定どおり、実行性、確実性はあるのか問います。

町長：協定先との合同訓練など、災害時に有効に機能させることをやっていきたいと思えます。

危機管理監：①②③いずれも関連性があり、一括して答弁します。被災者の救出に必要な資機材及び物資の提供と医療、防疫に関する資機材等の提供は、町独自の入手は困難ということから、今後医師会等に要請を求めたいと思います。④相互の信頼関係に基づいた実行性、確実性を担保してまいります。

議会を傍聴してみませんか



次回の定例会は9月上旬開会の予定です。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL 358-0622



安住 稔幸
議員

保育所での休日保育を実施せよ

町長 検討課題とする

現在、多くの人が日曜・祝日などの休日に働いています。富谷町は休日保育をしていないため、夫婦そろって休日の仕事るときは大変ご苦労され

町長…検討し、現実的ではないとなりました。しかし、常にお声を聞きながら検討課題とします。

予防接種費用の助成拡大を

町長 慎重な判断をしてみたい

仙台市は水ぼうそう・おたふく風邪の予防接種費用の一部助成を始めました。富谷町でも予防接種費用の助成を求めます。また、風しんの予防接種で、保育所や学校などに

町長…水ぼうそう・おたふく風邪は任意接種であり、慎重な判断をいまして、ばらくさせていただきました。

いと思いま

す。また、

風しんの予

防接種の保

育所等の職

員への実施

は、正直な

ところ検討

していませ

んでした。

大変大事な

課題で早急

に検討しま

す。



不登校児童等への支援の充実を

町長 一層の支援に努める

不登校では、本人は大変つらい思いをされています。また、ご家族も同じです。富谷町の子どもたちを、富谷町として、富谷町教育委員会として、必ず幸せにしていくとの強い自覚を持つての対応

町長…ご家族も同じです。富谷町の子どもたちを、富谷町として、富谷町教育委員会として、必ず幸せにしていくとの強い自覚を持つての対応

と支援体制の構築が必要と考え質問します。

町長…なお一層支援に努めます。

教育次長…不登校ゼロを目指して努力してまいります。

町長…ご家族も同じです。富谷町の子どもたちを、富谷町として、富谷町教育委員会として、必ず幸せにしていくとの強い自覚を持つての対応

町長…ご家族も同じです。富谷町の子どもたちを、富谷町として、富谷町教育委員会として、必ず幸せにしていくとの強い自覚を持つての対応

町長…ご家族も同じです。富谷町の子どもたちを、富谷町として、富谷町教育委員会として、必ず幸せにしていくとの強い自覚を持つての対応

強い自覚を持つての対応

富谷町議会のインターネット録画配信をしています

富谷町議会録画中継 URL

<http://www.tomiya-town.stream.jfit.co.jp/>

富谷町議会インターネット

検索

富谷町議会インターネット中継
TOMIYA TOWN ASSEMBLY INTERNET STREAM

録画中継

- > 会議名でさがす
会議名の一覧からさがします
- > 議員名でさがす
議員名の一覧からさがします
- > ことばでさがす
言葉に該当する会議をさがします

ご利用について

- ・動画中継に動作しないブラウザ、Microsoft社のWindows Media Player (実装)が必要ですが、
- ・この動画中継に視聴料(400円)は、富谷町議会の公式記録ではありませんが、
- ・動画中継を今般の方が同時にご覧になった際に、映像が表示されない場合がございます。
- ・各ページに記載の文章、写真、音声、動画等の権利者様にお知らせいたします。
- ・詳しくは「ご利用について」をご覧ください。

お問い合わせ

富谷町議会事務局
〒981-0002
宮城県黒川郡富谷町富谷字新田10番地
TEL:022-258-0622
FAX:022-258-0280
Mail: jfit@town.tomiya.miyagi.jp

このサイト内の全ての著作権は富谷町議会の所有。このサイトの利用は富谷町議会の許可を得ています。
Copyright © TOMIYA TOWN ASSEMBLY. All rights reserved.

よりよい町づくりのために

調査 しました

各委員会で、
平成25年3月～6月
までの議会閉会中に
調査をしました。

各委員会の説明

- 総務常任委員会…町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。
- 教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。
- 産業建設常任委員会…産業振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。
- 市制移行調査特別委員会…市制移行について調査や研究をします。

届くのか MCA防災無線の声

調査先：総務課および大童、大亀地域

◎調査日 5月16日

MCA防災無線の運用状況について、大童、大亀地域での現地調査を行い、本庁舎においてMCA防災無線の仕組み・機能について調査をしました。

調査の結果、①一部聞こえない地域がある②風向きによって聞こえ方が異なる③主要道沿線では

交通量により聞こえないなどの問題点が指摘されました。

平常時の放送内容に関して、委員から「行事の日程変更などの情報も加えてはどうか」、「子局間での情報交換ができないか」などの意見があり、検討の必要があると感じました。



運用にあたっては、各地域の責任者を明確にし、混乱を避ける必要があるとの認識が示されました。行政区・自主防災組織・各町内会の連絡網などについて、町として事前に十分な打合わせをしておくべきだとの意見があり、検討の余地があります。

総務常任委員会

健康管理に 特定健診データ活用を

調査先：健康増進課

◎調査日 4月17日

「健康福祉あつたか富谷後期計画」と「国保特定健康診査等実施計画」について調査を実施しました。

幼児期から高齢者までの健康づくりの取り組み状況と、これから取り組みもうとする特定健診実施計画について説明を受けました。



健康問題は個人の問題ですが、行政・町民・地域そして医療機関が一体となって取り組み、特定健診で得られるデータを、

疾患等の早期発見に努め、第1期計画に引き続き、健康福祉「あつたか富谷」のための更なる取り組みが必要だと感じました。

幼児期からの健康管理につなげていく取り組みが望まれます。

今後は、高齢者を取り巻く状況をしつかりと把握しながら検診率を上げ、

企業誘致活動は 県と連携推進強化

調査先：産業振興課

◎調査日 4月24日

富谷町の①企業誘致の現状②観光・商工に対する取り組み③道の駅設置の方向性について調査しました。

調査内容は、いずれもこれまでの定例会で複数の議員から質疑されてきたものです。

今回の調査は、改めて

内容を精査して認識を深め、情報を共有し、進展を図るという意味合いもありました。

担当者からの説明後、多岐にわたり活発な質疑応答が取り交わされました。その中で特筆する点としては、町独自の主体性ある積極的な企業誘致推

進活動姿勢が望ましいのではないかとの委員の意見に対し、町は、今後も県との連携を密にしながらの推進強化を図って行く考えであると、見解の相違点が明らかになったことです。



市制に向け 町の進捗状況を調査



◎調査日 4月30日

調査計画について審議し、地方自治法、県条例等の市制移行の要件について、町の取り組み状況を確認しました。また、県で市制移行を所管する市町村課に依頼して、研修会を開催することとしました。

先進地所管事務調査地は、国勢調査から市制施

◎調査日 5月27日

市制移行に関する進捗状況及び計画について、企画部長より説明を受けました。

行までの期間を踏まえ、和歌山県岩出市を一案とし、9月議会終了後から12月までの間に調査を行うこととしました。

昨年12月25日に人口5万人到達後、知事を訪問、県の市町村課との協議を行ったところ、地方自治法の中心市街地のとらえ方および県条例の確認が必要となり、県との事前協議の必要性を認識したとのことでした。

議会全員協議会が開かれました

4月30日 愛知県長久手市との災害時相互応援協定について
【協議事項】

【質疑応答要旨】

問 この協定は、国と県の協定書と関連性はありますか。

答 これは町と長久手市との災害協定なので、国及び県は入っていません。ただし、大規模災害が発生し、激甚災害に指定された場合のみは協定ですので、そういった場合は、当然、宮城県や国も絡んできます。

問 発災後すぐに激甚災害に指定されなかった場合は、どのようになりますか。

答 激甚災害に指定されなかった場合は、お互いの協議の中で動くことになると思います。

問 災害協定を結ぶ相手は、こちら側で何かあった時にはあちら側は大丈夫であること。あるいは、その逆という観点で考えるべきではないでしょうか。日本の災害は、地震と津波です。当面地震の心配がなさそうな所と結ぶのが本筋ではないですか。

答 今回富谷町が遠隔地の災害協定先に求めたものは、当町と同規模の人口規模の自治体であること。かつ内陸部。沿岸部の自治体より

も、内陸部で今後想定される被害、またそれに伴う避難住民への対応などは、ある程度類似する自治体でないか、ということですね。お互いに被害の想定がされるような自治体同士でない、なかなか協定というところまではたどり着けないというのが現実です。

長久手市とは、南海トラフに伴う大地震への想定というようなことがあり、また富谷町も、今後また宮城県沖地震の発生が叫ばれています。そういったことで、共に思惑が合致したという経緯です。

問 協定書で、被災者の救出、医療、防疫並びに施設の応急復旧等に必要な資材及び物資の提供とありますが、詳細は。

答 被災者の救出、医療、防疫ですが、黒川郡の医師会に要請するか、その状況において検討していくことになると思います。また、救出では、実際に活動するのは自衛隊等であると思いますが、このような場合は、救出に係る必要な資機材等物資の提供を考えています。

教育委員会委員に

高橋さん 小野さん



たかはし けんぞう
高橋 健藏さん

任期は4年で、平成29年6月10日までです。

この委員会は、地域の学校教育、社会教育、文化、スポーツ等に関する事務を担当する機関です。



おの みのる
小野 実さん

教育委員会委員は定数5人のうち2人が欠員となっていたため、町長から提案された小野実さん（明石台三丁目）、高橋健藏さん（あけの平二丁目）を新たに任命することに同意しました。

固定資産評価

審査会委員に

菊地さん 平間さん



きくち きよし
菊地 清さん

任期は3年で、平成28年6月22日までです。

この委員会は3人の委員で構成され、固定資産課税について不服申し立てがあった場合、内容を審査し決定する機関です。



ひらま ときこ
平間 時子さん

平成25年6月22日で任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に、町長から提案された平間時子さん（鷹乃杜二丁目）、菊地清さん（石積）を再任することに同意しました。

人権擁護委員に

高橋さん



たかはし よしあき
高橋 慶明さん

人権擁護委員の任期が満了となるため、候補者として新たに高橋慶明さん（ひより台二丁目）を推薦する提案について可決しました。町が議会の意見を聞いて推薦し、法務大臣が委嘱します。任期は委嘱の日から3年です。人権擁護委員は、人権相談、人権思想の啓蒙を行い、現在9人の委員が活動中です。毎月2回相談会を開催しています。

陳情書

国民年金法等の特例水準の解消を実施しないよう意見書提出を求める陳情書

日本政府に対して、「核兵器全面禁止」の決断と行動を求める意見書提出のお願い

全日本年金者組合
宮城県本部から

2013年原水爆禁止
国民平和大行進宮城県
実行委員会から

すべて議員配付となりました。

町民の声

第18回

ボランティアの会 「はなみずき」



今回は、富ヶ丘北部町内・ボランティアの会は

なみずき」を訪問し、お話を伺いました。

○ 立ち上げの動機と活動の目的は。
A 東日本大震災時、高齢の方などへのサポートが必要だとの思いからです。富ヶ丘北部町内会の福祉に関する活動と、高齢者や障がいを持つ方々とのネットワークを作り、日頃から安否の確認の巡回活動を進めていくことを目的とし、町内会と連動したものです。

町内会長ならびに町内会からのバックアップをいただき活動しています。平成23年10月に設立、安否訪問メンバーの紹介を兼ねた第1回目の「お茶のみ会」を翌24年4月に開催しました。

○ 「はなみずき」と命名した理由は。
A 富ヶ丘北部町内の街路樹名からとりました。
○ 今年度の主な活動内容は。
A 平成25年度は毎月1回の定例会と、参加



者も募つての「お茶のみ会」年4回、二人一組での会員による「安否確認」訪問年4回とその他の活動です。

現在、安否確認の巡回先は95人に増えました。設立時8名の会員が、現在は15名（うち男性5名）に増え、仕事を持っている方もいますが、協力していただいています。
○ 議会に望むことは。
A 現在の北部会館は工レベーターなしの2階となつています。平屋建ての集会場の早期建設を強く要望したいです。

今号の表紙 たくさん応募ありがとうございました。



左から 本間 双葉ちゃん(姉)・三三ちゃん(妹)
(平成23年2月16日生まれ)《成田》

大人になっても姉妹仲良くな。

次号表紙 ふたごちゃんの 写真募集

(平成25年11月1日発行予定)

(応募要項)

①題材：
「就学前の双子」

(三つ子も可)

②応募〆切：

平成25年10月4日(金)

(消印有効)

③作品は未発表のものであり、他に発表予定のないものに限ります。

④カラー写真(アナログ

あて先・お問い合わせは…

富谷町議会事務局

TEL 022-358-0622

E-mail gikaijimu@town.tomiya.miyagi.jp

編集後記

お気づきでしょうか。今号の編集にはちよつとした工夫をしました。

議会は、子育て世代に関心の高い、子ども医療費助成制度の拡大を議決しました。これを受け、編集委員会で協議し、このことをトップページに持つて来しました。

今の編集委員メンバーで「議会だより」をお届けするのは、今号が最後になります。わかりやすく読みやすい「議会だより」をと心がけて編集して来ましたが、至らなかつた点もたくさんあると思います。

2年間のご愛読に感謝いたします。そして次号から新メンバーで編集される「議会だより」もご愛読いただけますようよろしくお願いたします。

広報副委員長 小泉 光